

南山だより



東京都港区元麻布 3-8-15 TEL03(3403)5773 FAX03(3408)4532 MAIL:nanzan-es@minato-tky.ed.jp

新春に思う「みんなの南山小学校」

今年の元旦は、澄み切った青空に包まれて、穏やかな新年の幕開けとなりました。保護者の皆様、地域の皆様、新年おめでとうございます。

去年は本校の教育活動に深いご理解とご支援を賜り、心より御礼を申し上げます。新年を迎え、南山小学校教職員一同、子供の健やかな成長のために、一層の努力を重ねてまいります。

私の家族が入院していた時のことです。見舞いの言葉の中に「大丈夫ですか。」「お大事にしてください。」がありました。気苦労の多い家族にとって、人の温かきを感じる瞬間です。これが人の優しさだと、私は思います。

逆に短くても「うざい。」「きもい。」「ばかじゃない。」の言葉は、心がとても傷付き、嫌な気持ちになります。人はひとりでは生きていけません。人の字形は互いが支え合っていく意味があります。人と人は言葉でつながっています。互いを支え合うためには言葉が必要です。短い言葉だからこそ、相手を大切に思っ、遣っていききたいものです。

令和5年も引き続き、子供の心身の健康に留意しながら、教育活動をすすめていきます。今まで以上に右の6つの言葉を大切に、人と人とのつながりを大切にしていきます。

本校は今年も力強く前進していくことを初春の決意とし、「どの子も伸びる 学びの南山小」に取り組んでまいります。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

一秒の言葉

小泉 吉宏

「はじめまして」

この一秒ほどの短い言葉に
一生のときめきを感じることもある

「ありがとう」

この一秒ほどの短い言葉に
人の優しさを知ることができる

「がんばって」

この一秒ほどの短い言葉で
勇気がよみがえってくることもある

「おめでとう」

この一秒ほどの短い言葉で
しあわせにあふれることもある

「ごめんなさい」

この一秒ほどの短い言葉に
人の弱さを見ることがある

「さようなら」

この一秒ほどの短い言葉が
一生の別れになる時がある
一秒に喜び 一秒に泣く
一生懸命 一秒

心を合わせてつくり上げた音楽会

音楽専科

12月に4年ぶりの音楽会が開催されました。1日(木)・2日(金)は児童が鑑賞しました。3日(土)は保護者の皆様に鑑賞していただきました。音楽会は、音楽の学習の成果を発表すること、音楽活動の楽しさを体験することを通して豊かな情操を培うこと、鑑賞の仕方を身に付けて自他を認める心を養うこと、保護者や地域の皆様に学校教育について伝えることを目的としています。

音楽会の取り組みを通して、互いに教え合い協力し合いながら、つくり上げる喜びを味わいました。また、音を聴き合い心を合わせて表現する楽しさを味わうことができました。さらに、他の学年の演奏を鑑賞して、互いのよさを感じ合い、高め合うことができました。練習を積み重ねるごとの子供たちの成長はすばらしいものがありました。音楽会が終わってからも、他の学年が歌った曲を大切に楽しみながら歌う子供たちの姿があります。今回の経験をしっかりと胸に刻んで、今後に活かしてほしいと願っています。

保護者の皆様には、子供たちに温かい応援をいただいたり、衣装を用意していただいたり、様々な場面でご支援いただきありがとうございました。

ふれあい月間～いじめゼロの南山小～

生活指導担当

東京都教育委員会では、6月、11月、2月を「ふれあい月間」とし、いじめ、不登校等の現状や未然防止、その対応に係る取り組みの充実を図っています。

本校では、各学級で道徳などの時間を活用し、「いじめ」について考える時間をもちました。考えたことや取り組んだことを基に、発達段階に応じて、いじめ防止の標語を作成し、12月9日と13日の2回に分けて、「ふれあい月間取り組み発表」を行いました。

ふれあい月間の取り組みを通して、「ありがとう。」「上手だね。」「楽しいね。」「嬉しいよ。」といった自分が言われて嬉しくなるような「ふわふわ言葉」をかけることが増えたり、友達のよいところを見付けたり、優しい心で接したりすることの大切さを実感したりして、よりよい南山小学校になってほしいと願っています。



1月行事予定

10日(火)	始業式	16日(月)	書初め展(～20日)
11日(水)	給食始	18日(水)	クラブ活動
12日(木)	委員会活動	20日(金)	保護者会 4時間授業
13日(金)	席書会	21日(土)	道徳授業地区公開講座講演会

※1月の避難訓練は予告なしで行います。

1月生活目標

気持ちのよいあいさつをしよう